

# 大庭みちよし 後援会

## Ohba Michiyoshi kouenkai News ニュース

No.185

2021  
夏号

### ワクチン接種でコロナ禍を乗り越える



新型コロナウイルス感染症対策としてのワクチンの集団接種が袋井市でも5月9日より開始されました。7月7日現在の接種状況は65歳以上の高齢者のうち17,188人(75.7%)が、また、全市民では20,913人(23.7%)の1回目の接種が終わりました。2回目も終了した市民は9,549人(10.8%)となっています。今後は12歳から64歳までの皆さんに年長者より順次接種券が配布される予定です。接種会場は市役所東側のコスモス館をはじめ、聖隷袋井市民病院、メロープラザ、さわやかアリーナ、市内診療所などで行われています。

写真は6/20さわやかアリーナでのワクチン接種の様子

### 暑中お見舞い申し上げます。

### 日頃のご支援に心より感謝申し上げます。

日増しに暑くなってきました。後援会の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

日頃より大庭後援会に対しまして、格別のご指導を賜り心より厚く御礼申し上げます。また、先の4月の選挙では後援会皆様の絶大なご支援で、五たび市政壇上に送っていただきました。改めてご支援いただきました皆様に心より感謝、御礼申し上げます。

さて、当選後の5月14日には、初の臨時会が招集され、袋井市外3組合公平委員会委員および教育委員、並びに監査委員の選任、そして、私達議会の各種役職人事が行われました。

この人事において私は、監査委員に再任していただくとともに常任委員会では建設経済委員、その他の議会では掛川市・袋井市病院企業団議会議員(中東遠総合医療センター)や、中遠広域事務組合議会議員(磐田・森・袋井の一般廃棄物処理)などの各種の役職をお受けさせていただくことになりました。

さらに、6月7日からは、恒例の6月定例会も開催され一般会計補正予算など各種議案の審議が行われました。

今回の6月定例会は、市長も私たちも改選後の最初の定例会

であり、とくに議会では7人の新人が加わるなど新しい環境下での議会となりました。

今議会で私は、選挙戦でもお訴えしましたように、人口減少、少子高齢化など現下の情勢を見極め、袋井市がこれまで以上に魅力のある、住んで良かったまち、住みたくなるまちを願い、大場規之新市長に選挙戦を通して語られていた問題や、市民から寄せられている課題などについて一般質問(裏面参照)をさせていただきました。

当日も皆さんが傍聴に駆けつけ応援をいただきました。本当に有り難うございました。

いずれにせよ、新たな議会がスタート致しました。私も初心に戻って、これまでの経験を生かし、より一層頑張つてまいります。

倍旧のご指導、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。



袋井市議会議員  
大庭通嘉



# 5月臨時会 6月定例会 議会報告

## (6月定例会) 大庭の 市政に対する

### 5月臨時会開会

令和3年度5月臨時会は、4月18日の市議会改選を受け、5月14日に開会し、市長より提出された人事案件(袋井市外3組合公平委員会委員、教育委員、監査委員)等を同意すると共に、議会議長をはじめ各種の議会人事が決められました。

### 5月臨時議会で提出された主な議案

【袋井市外3組合公平委員会委員】 片桐秀樹氏

【教育委員会委員】 大谷純應氏

【監査委員】 久永豊彦氏 (議会選出)大庭通嘉

【専決処分:令和3年度袋井市一般会計補正予算(第1号)について】

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業を行う。コロナ禍の影響で低所得者の一人親子育て世帯に対して対象児童一人あたり5万円を支給する。

【専決処分:道路の管理瑕疵による事故に係る損害賠償の額にの決定及び和解について】  
道路の補修に乗り上げ前輪を破損 賠償金額18,192円

ほか 市長提出議案3件 全議案承認及び同意可決

### 6月定例会開会

令和3年度6月定例会は、6月7日開会し、令和3年度袋井市一般会計補正予算など、市長提出議案14件が提出され、それぞれ審議、可決承認し、6月30日、24日間の会期を閉会しました。

### 6月定例会の議案

市長提出議案

- 令和3年度袋井市一般会計補正予算(第2号)について
- 令和3年度袋井市一般会計補正予算(第3号)について
- 袋井市職員の留学費用の償還に関する条例の制定について
- 袋井市宇刈いきいきセンター条例の一部改正について
- 袋井市道路線の認定について 他 9件

### 市長の所信表明より

4月18日に当選した新大場規之市長より5月の臨時会に次いで初の定例会となりました6月定例会において所信表明がされました。

市民と共に日本一健康文化都市を目指す取組を通して、笑顔が昨日より今日、今日より明日へと増え、さらには将来も笑顔が絶えないまち「スマイルシティふくろい」の実現に向けて全力で取り組むとの決意が述べられました。

当面はコロナ感染拡大防止にしっかり、確実に、スピード感をもって対応するとして、以下6つのスマイル政策が述べられました。

- ①産業・経済がスマイル!
- ②子育て・教育がスマイル!
- ③健康・福祉がスマイル!
- ④安全・安心がスマイル!
- ⑤文化・スポーツがスマイル!
- ⑥市役所機能がスマイル!

以上の主要取り組み項目に基づき方針が述べられました。

また、新市長は、課題対応型の行政運営ではなく先行対応型で、より積極かつスピーディーに最新のデジタル技術など最大限に活用し、独創性をもって、失敗を恐れることなく積極的にチャレンジしていくとの強い決意が述べられました。

【全員協議会】

なお今議会では以下内容についての議論も行われました。

- ①袋井市地域防災計画について
- ②袋井市における今後のくらし・経済対策について
- ③「たばこによる健康への影響から市民を守る取組」について
- ④東京2020オリンピック・パラリンピックにおける袋井市の取組について

以上

### 新市長の政治姿勢について

#### 企業誘致の進め方は

**問** 市長は選挙戦でも企業誘致を積極的に進めると言っていたが具体的にどのように進めるのか。

**答** 現在進めている小笠山工業団地(小笠山山麓開発)に尾形工業kkの移転や木質バイオマス発電所のフォレストエナジーkkの進出が決まっている。残りの土地も本年度から造成に着手する。また、土橋工業用地開発事業は、現在事業化に向けて協議を進めているが、これらを着実に進めていきたい。

また、袋井IC周辺や川井地区の用途地域内の未利用地約15haも企業等に情報提供し土地利用の促進を図りたい。今後、1~2ha規模の開発適地を洗い出す基礎調査を実施したい。いずれにせよ多様な雇用創出と産業の活性化のためベンチャー企業等、幅広い企業の誘致も視野に入れて立地支援をしていきたい。



**問** 市長は選挙戦で青地を白地にとの発言もされていたが、市内のどの地域を白地に変わっていく考えなのか。

**答** 土橋の青地農地の除外は令和4年8月の除外を目標に協議を継続している。現在、市内の他に具体的に計画している場所はないが、企業や建設業者から提案や相談があれば、開発の可能性を検討していきたい。

**問** 製造品出荷額が1兆円以上の掛川市や磐田市などと比較して本市の工業出荷額が低いことを問題視されていたが、本市の目標額をどの程度にしたいと考えているのか。

**答** 本市の製造品出荷額の目標は、現在の約6,000億円を5年後には約6,600億円に設定したい。

#### 袋井の教育の課題は何か

**問** 市長が袋井市の教育において課題と認識しているものは何か。

**答** 市の教育施策は一定の成果が出ていると評価している。しかし、ICTを活用した教育は、ここ数年を勝負と位置づけ、ICT専門官の力を借りるなどして、子ども達の人間力、課題解決能力を育成するよう、さらなる充実に向け取り組みたい。





# 「一般質問」から

## ■図書館・児童館は

**問** 図書館や児童館の新設について選挙前に語られていたが建設を考えているのか。

**答** 図書館は当面は現行施設の機能を充実させる。新設は中長期的に研究する。児童館は浅羽支所の利活用の中で検討したい。

## ■新市長の取り組みたい事業とは

**問** 前市長は令和3年度の予算は総体予算としてすべてにわたって編成済みとした。新市長の裁量に充てられた予算は、政策研究費の1,000万円のみだが、新市長として、これをどのように使うのか。

**答** 茶業の実態把握の基礎調査に充てたい。また、データ分析や公共サービスの調査研究等の実施に充てていく。

## ■ゴミ袋の有料化は



ゴミの減量化にはまず分別の徹底が求められる

**問** 前市長は令和3年4月よりゴミ袋の有料化を予定していたが、コロナ禍を理由に先送りされてきた。今後ゴミの減量に向けてのゴミ袋の有料化をどのように進めるのか。

**答** 7月から14コミュニティセンターで説明会を開く。また、12月建設経済委員会に住民説明会の結果を説明し、令和4年の2月の市議会に条例等改正案を提出したい。

**問** 自治会連合会長会に有料化に向けての取り組みを報告した際、多くの意見が出された。と聞くがどのような意見が出されたのか。

**答** ①どのように住民周知を図るか。②有料化で市に入る手数料の使い道は。③不法投棄が増えるのではないかと。④リサイクルの環境を図るべきでは。⑤30円にした場合の市への手数料は。などの意見が出された。

**問** 有料化はごみ袋20枚入れ1袋につき現在180円をいくらにするのか。

**答** 20枚入れの1袋180円を780円にする。600円の値上げで一枚当たり30円の値上げとなり、1袋@39円となる。

**問** 静岡県内35市町あるが、そのうち18市町が有料化しているそうだが、30円も値上げして@39円にしている町は何市町あるか。

**答** ありません。

**問** 東洋大の山谷修作教授の研究では30円の値上げが一番効果があると発表しているが、その数字だけを採用して県下でトップクラスのごみ袋の有料化はそもそも進め方に無理があるのではないか。

**答** 東洋大山谷教授の研究発表では20円の値上げでは約4.9%のゴミの削減、30円の値上げだと12%の削減になる。これらを市民説明会でご理解をいただいでいく。

**問** ごみの有料化の市の方針の説明会で反対が多かったらどうするのか。

**答** 市民や事業所などの様々な意見を聞いて判断していく。

**問** ごみの有料化は減量化策の1つとして市議会の特別委員会では意見書を出しているが、過度な負担にならないように適切な価格の設定を求めている。

また、有料化していくには「市民の理解が必要であり、十分な説明を」と、市議会の意見書からも提言されている。くれぐれも納得のいく説明をお願いしたい。

**答** ゴミの減量化には分別が一番と認識している。

## ■水道・下水道の値上げは

**問** 水道・下水道料金も本来令和3年4月より値上げを予定していたが、コロナ禍で先送りとなった。令和2年の懇話会では水道は11.4%、下水道は20%の料金改定が最適との提言を貰っている。水道料金、下水道料金の値上げの今後の進め方は。

**答** 水道財政は業務の効率化をして、積立金の取り崩しをして、さらに企業債を増やしても厳しい。下水道も市民負担の適正化の観点からも使用料を令和4年4月より料金改定の実施をさせて欲しい。

## 道路の騒音・振動対策

**問** 道路の振動・騒音のクレームはどれくらい市に寄せられているか。

**答** 過去5年間、平均1年当り騒音3件、振動9件、道路補修依頼は50件、道路管理瑕疵による事故は過去10年で9件あった。

**問** 実際はそれより多いのではないかと。特殊大型車両(長さ12m重さ20トン)クラスの袋井市への通行申請件数は何件あるか。

**答** 約400件ある。近年増加傾向にある。

**問** 市内には1,107kmの道路があり、道路維持管理指数MCI※3以下の道路「3以下は早急に修繕が必要な道路」が39kmある。そのうち整備した道路延長と事業費はどのくらいか。

**答** 約1kmで事業費は約1億3,000万円程度かけている。

**問** 公共施設白書では維持修繕に年3億1千万円必要といわれているのに、年1億3千万円しかかけていないのは問題だ。この金額では住民要望に応えられないのではないかと。

※ MCIとは Maintenance Control Index の略で、舗装の維持管理指数と呼ばれます。ひび割れ率、わだち掘れ量、平坦性による路面状態を表す評価値です。

**答** 市民要望やクレームに優先順位をつけて適宜対応したい。



騒音・振動防止を呼びかける看板

**問** 道路の表層の打ち替えしても地盤が弱い路線は抜本的な解決策になっていない。

**答** そういう路線は路盤改良をして、打ち替えするなどして維持管理をしていきたい。

## 自治会における課題

**問** 自治会の加入率は何%か。またその課題は。

**答** 令和3年4月現在の加入率は84.7%、事業所を除くと82.3%となっている。全世帯が加入している自治会もあれば30%に満たない自治会もある。価値観が多様化し、加入を望まない方が増えたり、役員に負担が生じているなどの課題がある。

**問** 高齢者等の自治会活動免除の考えは。

**答** 市として一律に高齢者の活動免除を決めるのではなく、個々の自治会に応じて負担の軽減に努めていきたい。

**問** 自治会が草刈りや排水路整備を業者に委託しているケースはあるか。

**答** あります。草刈りや、草刈り後の片付け等、20万円程度の費用を掛けて委託している事例がある。今後調査をしていきたい。

## ■草刈りの地域負担を半分に

**問** 河川愛護の名で行っている地域の草刈り負担を軽減するべきではないか。

**答** 市全体で120万㎡のうち市で37万㎡、地域で83万㎡を刈って貰っている。今後5年後には地域による草刈り面積を60万㎡に削減する事を目標にしたい。また、県による草刈り支援を強く要望していく。さらに、地域の草刈り範囲の見直しを検討するなど、地域の負担軽減に取り組んでいく。



市の大型機械による堤防の草刈りのようす





市議会を代表して原田市長に送別の辞を贈る大庭議員 (3/22)



月見の里ジュニアオーケストラ定期演奏会 (7/17)  
顧問を務める大庭議員



市議会当選証書授与式 (4/19)



澤野記念館20周年を記念して  
挨拶する大庭議員 (3/16)



川勝県知事候補支援の演説をする大庭議員 (JR袋井駅前 6/12)



少年剣道講習会にて指導する  
大庭袋井剣道連盟会長 (5/29)



オリンピック聖火リレー  
エコパ会場にて  
荒川静香さんも  
来場された (6/23)



## 「ちょっと一言」

■ 大庭議員の5期目の当選、後援会からも皆様に御礼申し上げます。■ 当選後初の6月定例会の大庭議員の一般質問を傍聴しました。■ 新市長と大庭議員のやり取り、とても良かったです。■ 今回の質問でも大庭議員は後援会に寄せられた市民の意見を取り上げてくれました。■ ゴミ袋の有料化、市は本当にやるんですか？どうか市民の声をしっかり聞いて慎重に進めてください。■ 今は、とにかくコロナの終息を願うばかりです。■ 皆様ご自愛ください。Y. S



地域の道路改良立会 (6/23)



消防訓練の立会 (5/26)



## 大庭のホームページ

皆様からのご意見お待ちしております。



■ Eメール [ohba@mxu.mesh.ne.jp](mailto:ohba@mxu.mesh.ne.jp) 大庭みちよし

発行所 大庭通嘉後援会  
事務所 〒437-0055 袋井市土橋187  
TEL 090-2138-9220  
FAX 0538-42-1925